

『室内での指先遊び』

指先を使った遊びは、指先の発達だけでなく脳の活性化も促して集中力を高めます。おうちで指先を使った遊びをしてみませんか？

●紙ちぎり

新聞紙などのいらなくなった紙類を手でちぎって遊びます。大人には簡単ですが、子どもはなかなか指先でちぎれず、手全体の力でひっぱってちぎる場合もあります。難しかったら、大人が少しちぎって切り口をつくってあげるとスムーズです。長くちぎって、「へび」と言ってひらひらさせたり、細かくたくさんちぎって上から雪のように降らしたりすると、子どもは喜びます。遊んだあとに散らかった紙類を拾うのにも指先を使いますので、ぜひ子どもと一緒に片付けてください。

●手作り粘土

小麦粉に水を加えると粘土ができます。食紅を混ぜると、色がついてきれいです。

●シール貼り

子どもはシールを貼るのが大好きです。もらったシールなどを台紙に貼るのも楽しいと思います。

●積み木

つまんで並べたり、高く積んだりすることで想像しながら遊べます。小さい子はまずは大人がつくったものをさわってこわすことが楽しい時期がありますので、子どもの興味に合わせて遊んでください。

新たにおもちゃを買わなくても、廃材を使っておもちゃは作れます。特に、活用できるのが牛乳パックやヨーグルトの容器です。洗って十分に乾かした後に、ちょっと手を加えるだけで立派なおもちゃになります。

また、子育て支援センターにも手作りのおもちゃを置いています。作り方が気になる場合は、お気軽に職員にお尋ねください。そしてぜひご家庭でも作って遊んでみてください。

元気づくり課子育て支援センター

☎ (919) 6001